

## 第31回クロマティックハーモニカ道場 一美塾 発表会

2026年5月24日(日)

曲順	演奏者等	演奏曲	教室
55	中島 一夫		講師
<p style="color: red;">以下は第1回目の中島ハーモニカ教室発表会（2011年9月24日）のプログラムに掲載したコメントです。</p> <p>第1回目の生徒さんの数は5名でした。たった5名では心もとないので、ギターやオカリナ、ピアノ、フルスを演奏される方に声を掛けて出場してもらいました。幾星霜の歳月を経て生徒さんの数も10倍以上に増えました。感無量です！！</p> <p><b>コメント</b></p> <p>「記念すべき第1回中島ハーモニカ教室の発表会を開催できたことを大変うれしく思います。私たちのクロマティックハーモニカの初舞台は、平成11年（1999年）4月に開催された九州ハーモニカ連盟主催の第5回定期演奏会でした。あれから12年が経ちました。この間紆余曲折がありましたが、師匠とパートナーに恵まれ積極的に演奏の場を求めていったことが、今日の発表会につながったと思います。ハーモニカは手のひらサイズの小さな楽器ですが、私はこれをLittle Giant（小さな巨人）と呼んでいます。4オクターブの音域があり、ビブラート・バンド・グリユッサンドなど多彩な奏法を駆使すれば、他の楽器には真似の出来ない表現が可能です。しかし、その域に達するのは容易ではなく、私自身、現在いくつかの課題を抱えています。今後はこれらを一つ一つ解決し皆さんにフィードバックしながら、皆さんが回り道をしないよう道案内をしていきたいと思っています。</p> <p>関西では、私たちの師匠である徳永延生先生が長年指導され、優れた門下生が大勢います。九州も関西のようにハーモニカ人口が増えたらいいですね。一人でも多くの方がこのハーモニカに興味を持ち、演奏することに生き甲斐を感じてくれたらおのずとすそ野は広がっていくでしょう。</p> <p>No Harmonica, No Life. Slow and steady wins the race. 皆さん、あせらずゆっくりと着実に進んでいきましょう！！」</p>			